



2024年5月27日

報道関係者各位

慶應義塾大学

福澤諭吉記念慶應義塾史展示館 2024年度春季企画展  
『慶應義塾と戦争——モノから人へ——』開催  
(前期：6/18～7/20 後期：7/24～8/31)

慶應義塾福澤研究センターでは、戦後70年を前にした2013年より「慶應義塾と戦争」アーカイブ・プロジェクトを始動し、戦争期の慶應義塾に関連する様々な資料・証言の収集、データ分析やその公開を進める活動を続けてきました。当展示館ではその収集資料の一部を常時展示していますが、戦後80年を前に、改めて「慶應義塾と戦争」を考えます。今回は資料を50のキーワードに沿って2期に分けて展示します。一見するだけでは戦争との関係がわからない立体物や、初めて紹介する文字資料など、一点一点を掘り下げながら、モノによる「戦争」継承可能性を考えます。

### 1. 基本情報

会 期：前期：2024年6月18日（火）～7月20日（土）

後期：2024年7月24日（水）～8月31日（土）

※日曜・祝日・夏季一斉休暇（8月9日～16日）は休館

会 場：図書館旧館2階 慶應義塾史展示館 企画展示室

開館時間：10：00～18：00

入 場：どなたでもご覧いただけます

詳 細：[https://history.keio.ac.jp/?page\\_id=3583](https://history.keio.ac.jp/?page_id=3583)

※最新情報は展示館ウェブサイト (<https://history.keio.ac.jp/>) をご確認ください

### 2. 展示構成 (50のキーワード)

前期：「慶應義塾と戦争」、慶應義塾、授業、塾生生活、体育会、徴兵猶予（徴集延期）、軍事教練、藤原工業大学、学徒出陣、出陣学徒壮行、出陣前の授業、塾生出陣壮行会、学問、学徒勤労働員、学童疎開、日吉台地下壕、空襲、私学と戦争、戦時の福澤諭吉、終戦、戦争責任、米軍日吉接収と返還、戦争が終わった学園、共学化と新学制、戦後の学生活動

後期：千人針、日の丸、陸軍？海軍？、訓練、恋愛、家族、それぞれの戦場—中国と東南アジア、それぞれの戦場—太平洋、それぞれの戦場—秘密戦、特攻、出撃、戦死・戦病死、遺影、遺書、抑留、戦犯、残された音、残ったもの／残らなかったもの、戦没オリンピック、生き残った者たち、戦友、慰霊、25年後の卒業式、戦没塾生・塾員、戦没者名簿

### 3. 主な展示品

1 教練服（山田大一）（昭和11-17年）

2 ベルリン五輪棒高跳びの「友情のメダル」（大江季雄）（昭和11年）

3 真珠湾攻撃時の鉢巻（佐々木正五）（昭和16年）

4 恋人に綴った日記「くちなしの花」とその刊本（宅嶋徳光）（昭和19年・昭和36年）

5 神風特別攻撃隊員の寄書（黒崎英之助）（昭和20年）



1. 教練服（山田大一）



2. ベルリン五輪棒高跳びの「友情のメダル」（大江季雄）



3. 真珠湾攻撃時の鉢巻（佐々木正五）



4. 恋人に綴った日記「くちなしの花」とその刊本（宅嶋徳光）



5. 神風特別攻撃隊員の寄書（黒崎英之助）

#### 4. 関連イベント

(1) 戦争遺跡としてめぐる三田キャンパスツアー

日 時：7月18日（木）10：00～11：30

見学場所：福澤邸跡、幻の門、図書館旧館屋根裏、デモクラシーの壁画、ノグチルーム

申込方法：展示館ウェブサイトよりお申込みください。（定員：20名）

(2) 日吉台地下壕見学会

日 時：一般対象 7月25日（木）10：00～12：30

塾生対象 8月3日（土）10：00～12：30

申込方法：展示館ウェブサイトよりお申込みください。（定員各回：30名）

(3) 企画者によるギャラリートーク

日 時：前期 6月27日（木）14：00～15：00（60分程度）

後期 7月31日（水）14：00～15：00（60分程度）

申込方法：当日13：30より、当展示館受付にてお申込みください。（定員：先着15名）

※ご取材の際には、事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

※本リリースは文部科学記者会、各社社会部・教育部・文化部等に送信させていただいております。

- ・本展示会内容のお問い合わせ先

慶應義塾福澤研究センター

TEL：03-5427-1604 FAX：03-5427-1605 Email：info@history.keio.ac.jp

- ・本リリースの配信元

慶應義塾広報室（担当：若原）TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640

E-mail：m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>